



平成28年9月30日

各 位

上場会社名 株式会社 ダイケン
代表者 代表取締役社長 藤岡 洋一
(コード番号 5900)
問合せ先責任者 取締役総務部長 北脇 昭
(TEL 06-6392-5551)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年3月1日～平成28年8月31日)

	売上高	営業収益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,150	120	130	80	13.62
今回修正予想(B)	4,868	79	79	48	8.23
増減額(B-A)	△282	△41	△51	△32	
増減率(%)	△5.5	△34.2	△39.2	△40.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年2月期第2四半期)	5,055	86	97	58	9.97

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績予想につきましては、個人消費の伸び悩みに加え、金融市場の動揺、為替レートの大きな変動など、経済の先行きに不透明感が続きました。

建設業界での受注高は底堅く推移しておりますが、建築関連製品における企業間競争激化の影響もあり、売上高が前回の予想を下回る見込みであります。

主たる事業の建築関連製品の売上高におきまして、対前年同期比で微減となる見込みであります。利益面では、第1四半期におきまして営業損失37百万円、経常損失40百万円、四半期純損失34百万円と大変厳しい結果であったため、十分に挽回できず、営業利益及び経常利益並びに四半期純利益について前回の予想を下回る見通しであります。

なお、通期の業績予想につきましては、前回発表予想を修正しておりません。配当予想につきましても前回発表予想を修正しておりません。これは当社の収益集約のウェイトが概ね下半期にあり、下期に建設関連業界の市況及び原材料価格の動向等も改善の方向に向かうと想定されることもありますが、今後の為替レートの変動など不確定な要素が多いことから、現段階で通期の業績を見極めることが困難であります。今後、業績予想の修正が必要となった場合に、速やかにお知らせする予定であります。

(注)これら上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況等により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上